

---

# ドコモ通信モジュール(UM05-SS)用 モデムセットアップ情報ファイル 設定手順書

Version 1.10

セイコーソリューションズ株式会社  
2020.8.18 発行

---

## 目次

---

1 概要.....	3
2 モデムセットアップ情報の構成.....	3
3 手順.....	3
3-1. モデムのインストール方法.....	3
3-2. モデム (UM05-SS) の設定・確認.....	8
3-3. ダイヤルアップ接続プロファイルの作成.....	14
3-4. 接続プロファイル・ハードウェア機能、通信速度の設定・確認.....	21
3-5. 接続プロファイル・ネットワークの設定 (PPP 設定、TCPIP 設定).....	25
4 パケット通信を行う.....	29

## 1 概要

本書は UM05-SS の UART ポートを使用して、PC からのダイヤルアップ接続を行う手順について説明します。対象となるOSは Windows8.1/10 となりますが、本書で表示されているインストール作業中の各画面は Windows10 64bit 版となります。他OSで表示される画面については適宜読み替えてください。また、インストール・設定は「コンピュータの管理者」(Administrator グループ)のアカウントで行ってください。

※Windows10 の対応バージョンは 1809 以上、Windows8.1 の対応バージョンは 6.3(Build 9600)です。

## 2 モデムセットアップ情報の構成

本ドライバを格納した圧縮ファイル(UM05SS\_UART\_Modem\_X.XX.zip)(X.XX はバージョン情報を示す)を任意のフォルダへ解凍しますと次のようなフォルダ構造が作成されます。

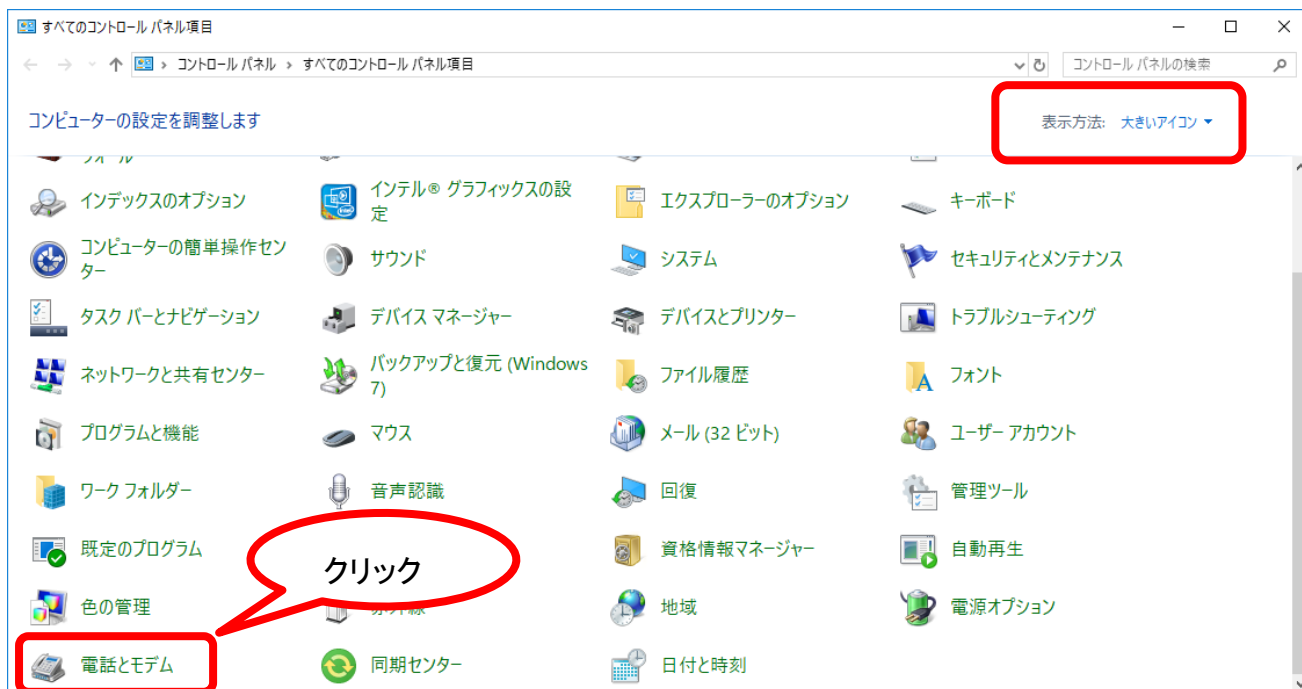
UM05-SS\_UART\_Modem\_X.XX

└─ x64 ─	UM05SSLegacyMdm64.inf	64bitOS 用モデムセットアップ情報ファイル
└─┬	um05sslegacymdm64.cat	64bitOS 用モデムセットアップ情報ファイル用カタログファイル
└─ x86 ─	UM05SSLegacyMdm32.inf	32bitOS 用モデムセットアップ情報ファイル
└─┬	um05sslegacymdm32.cat	32bitOS 用モデムセットアップ情報ファイル用カタログファイル

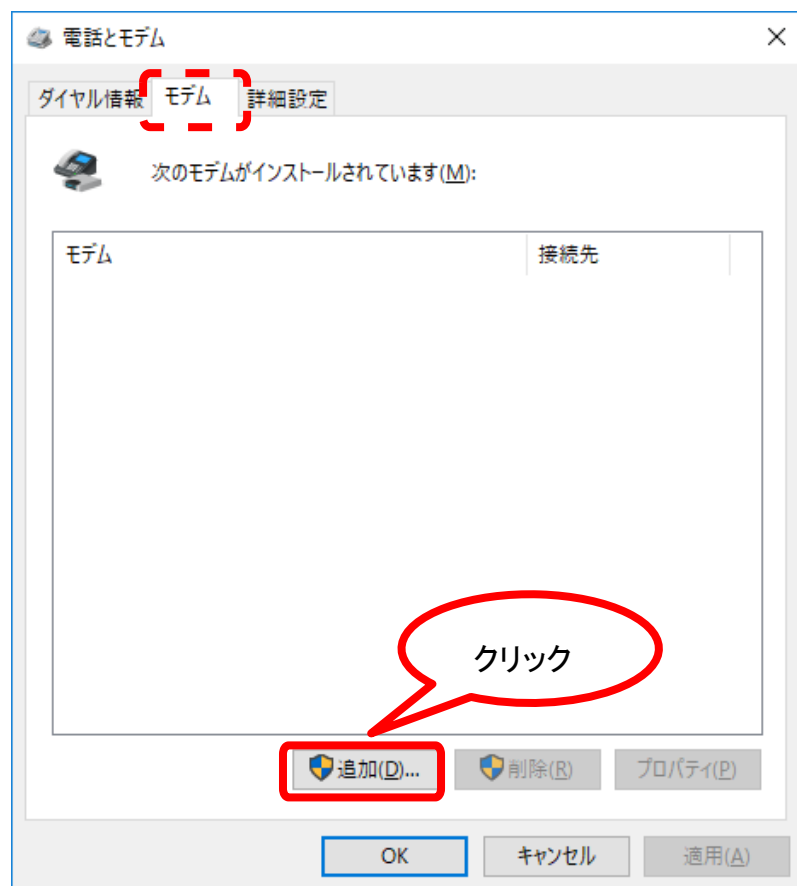
## 3 手順

### 3-1. モデムのインストール方法

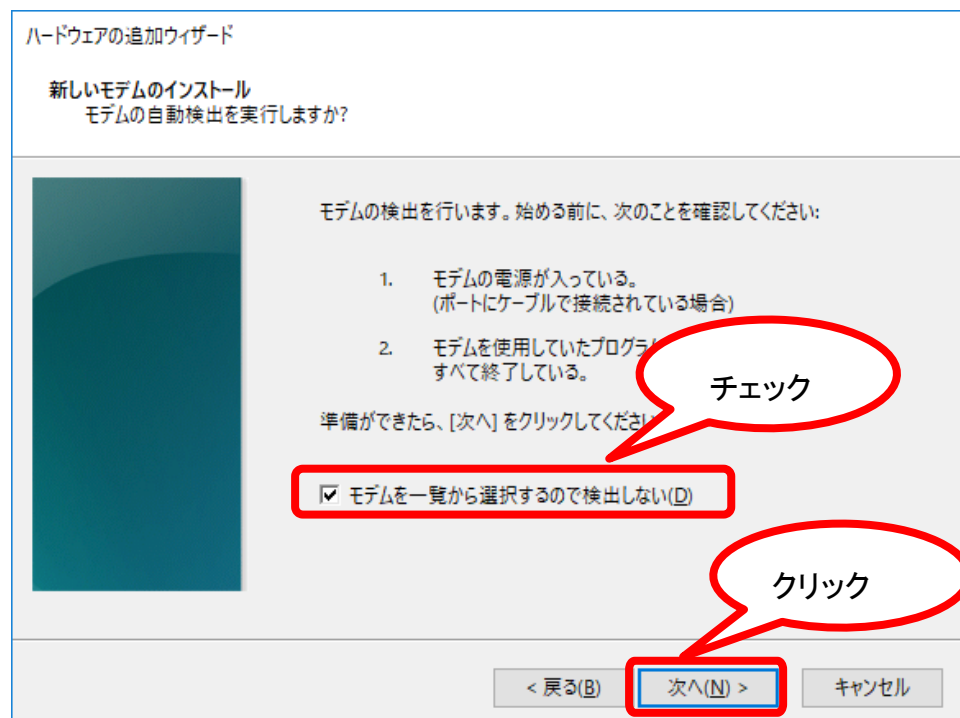
「スタート」→「Windows システムツール」→「コントロールパネル」を順にクリックし、コントロールパネルを表示させ、表示方法から「大きいアイコン」を選択します。表示されたコントロールパネルにおいて、「電話とモデム」をクリックします。



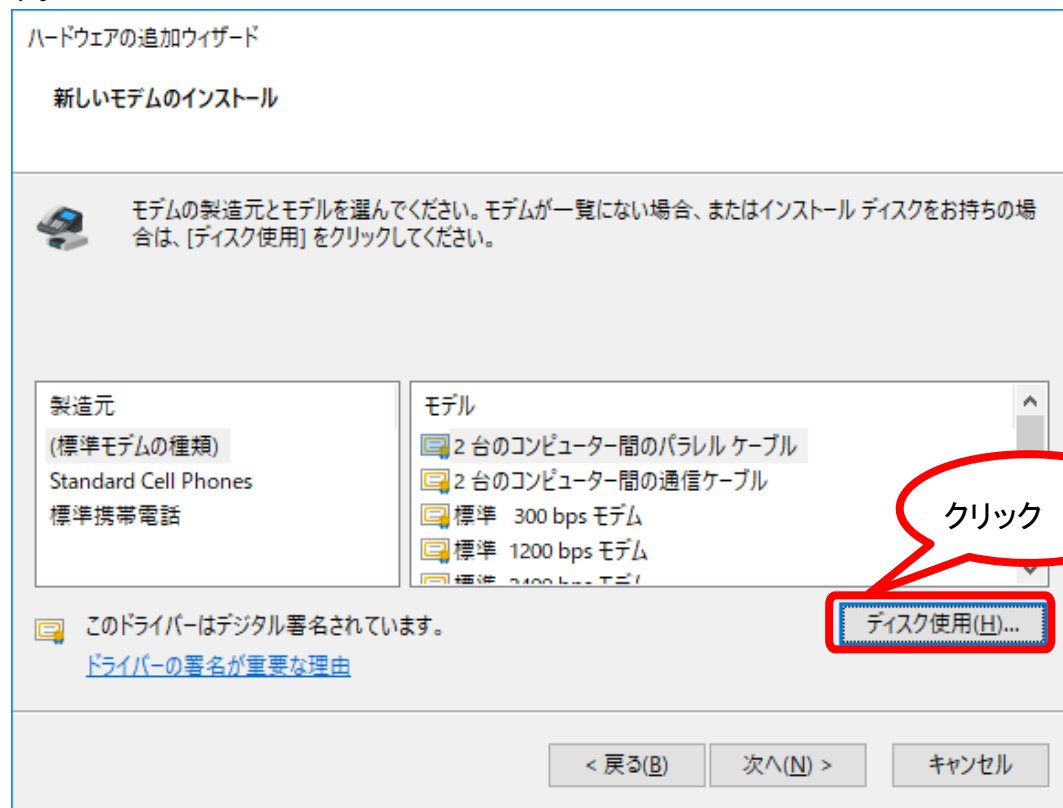
「電話とモデム」ウィンドウが表示されますので、続けて「モデム」タブを選択し、「追加」ボタンをクリックします。



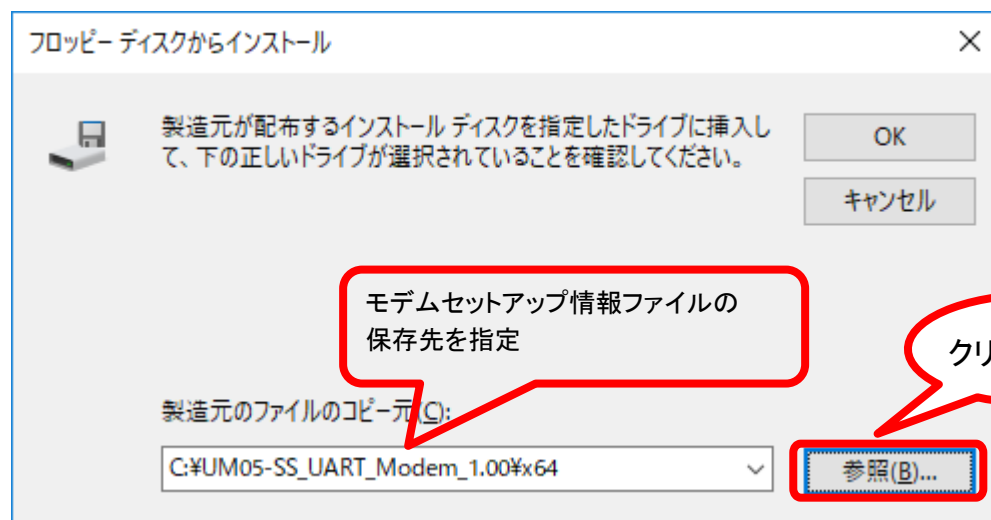
「ハードウェアの追加ウィザード」ウィンドウが表示されますので、「モデムを一覧から選択するので検出しない」にチェックをし、「次へ」をクリックします。



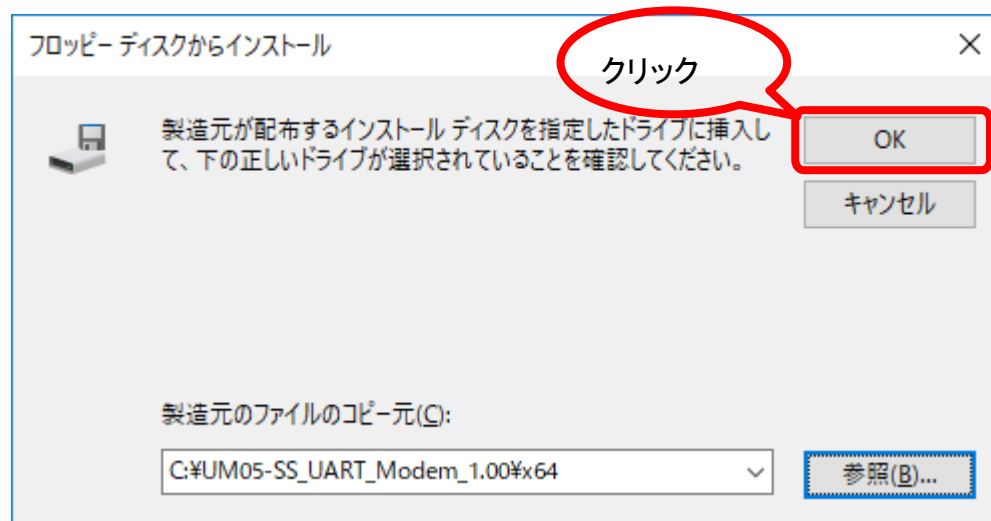
モデムのインストールには「モデムセットアップ情報ファイル」を利用しますので、「ディスク使用」ボタンをクリックします。



ファイルのコピー元を指定するウィンドウが表示されますので、「参照」ボタンをクリックし、「モデムセットアップ情報ファイル」の保存した場所を指定します。

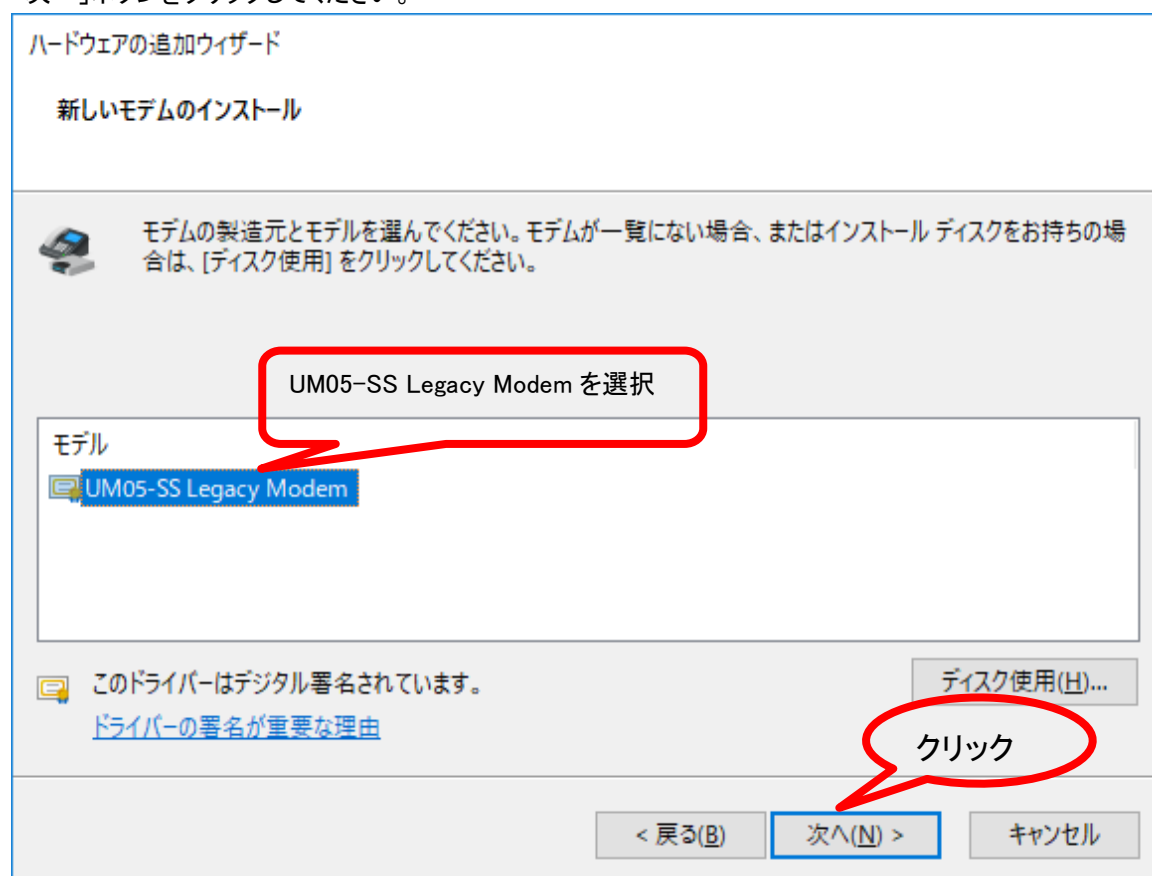


コピー元の場所を指定後、「OK」ボタンをクリックします。

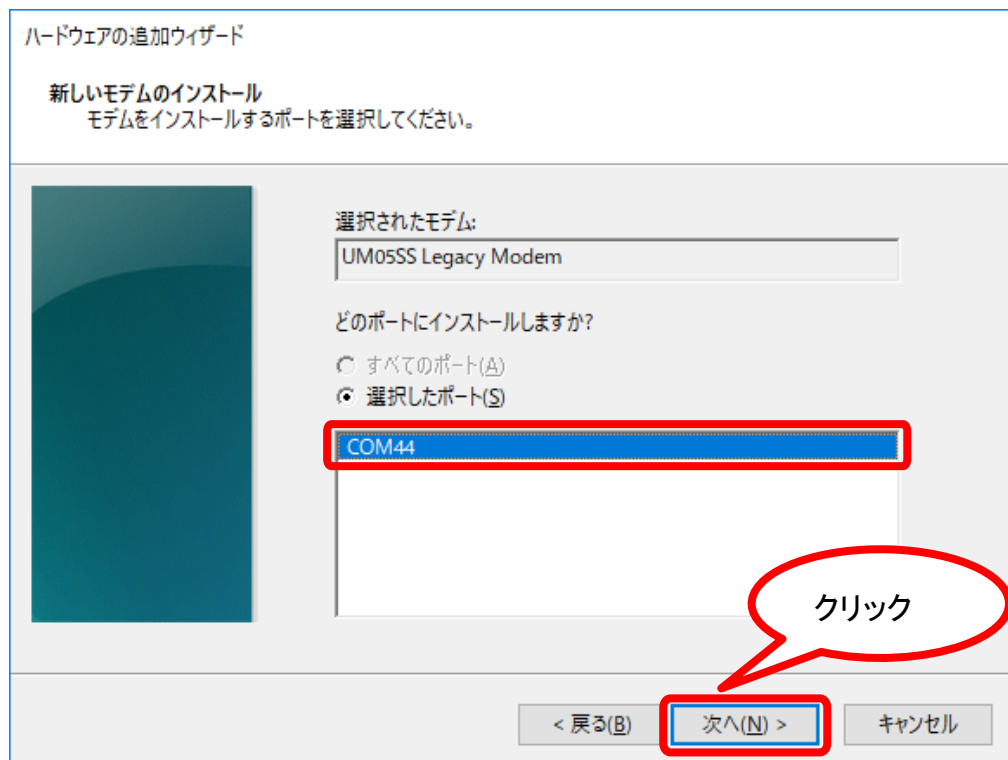


「モデムセットアップ情報ファイル」を指定すると、モデムのモデル名が表示されます。表示されたモデル名「UM05-SS」を選択し「次へ」ボタンをクリックしてください。

※Windows8.1 の場合は「このドライバーはデジタル署名されていません。」と表示されますが、「UM05-SS」を選択し「次へ」ボタンをクリックしてください。

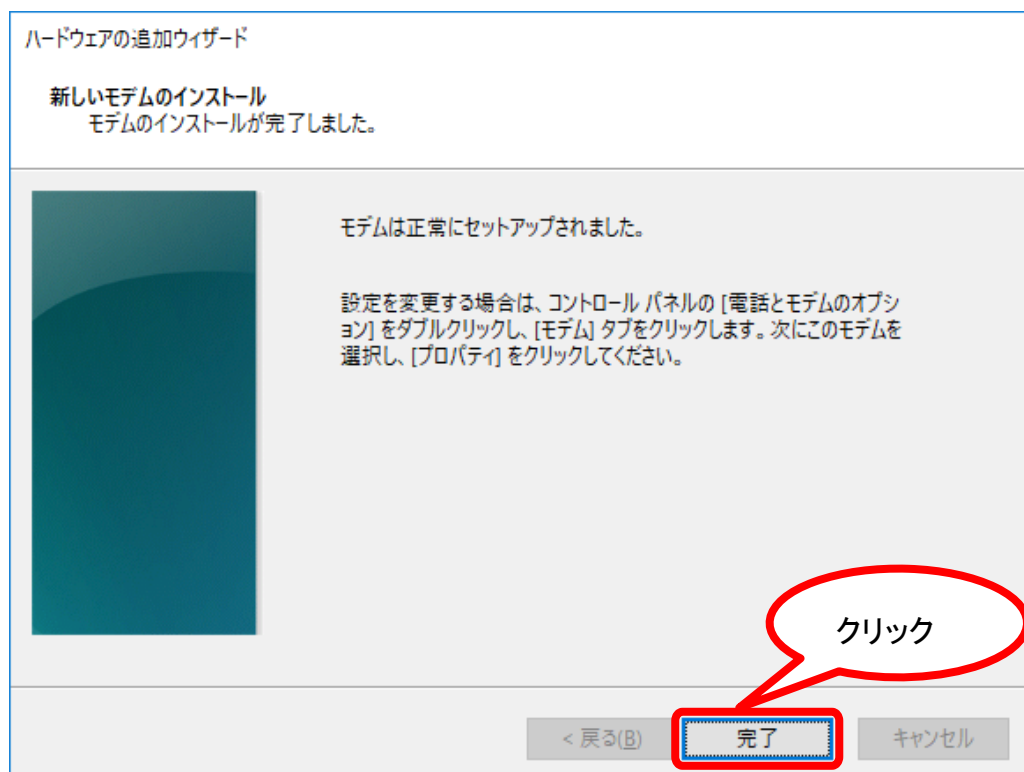


次にモデム (UM05-SS) をインストールするポートを選択します。使用するポートを選択後、「次へ」ボタンをクリックしてください。



「次へ」をクリック後、モデムのインストールが開始されます。モデムのインストールが完了すると、以下の図の画面が表示されます。

以上でモデム (UM05-SS) のインストールは完了です。「完了」ボタンをクリックしてウィンドウを閉じます。

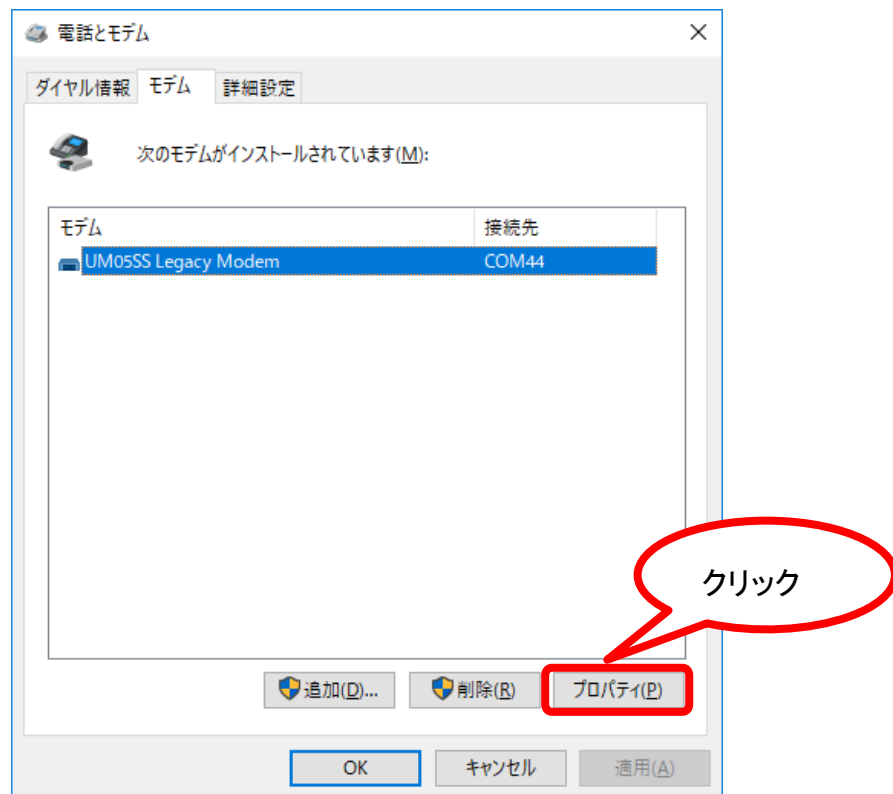


---

「電話とモデム」ウィンドウに、追加したモデムが表示されていれば、モデムは正常にインストールされています。

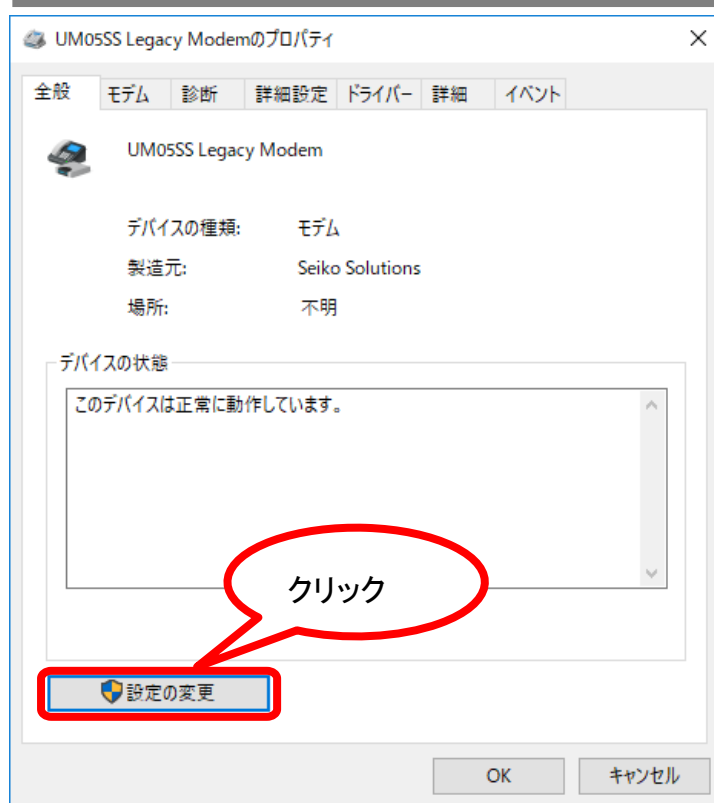
### 3-2. モデム (UM05-SS) の設定・確認

モデム (UM05-SS) を選択し、「プロパティ」をクリックします。

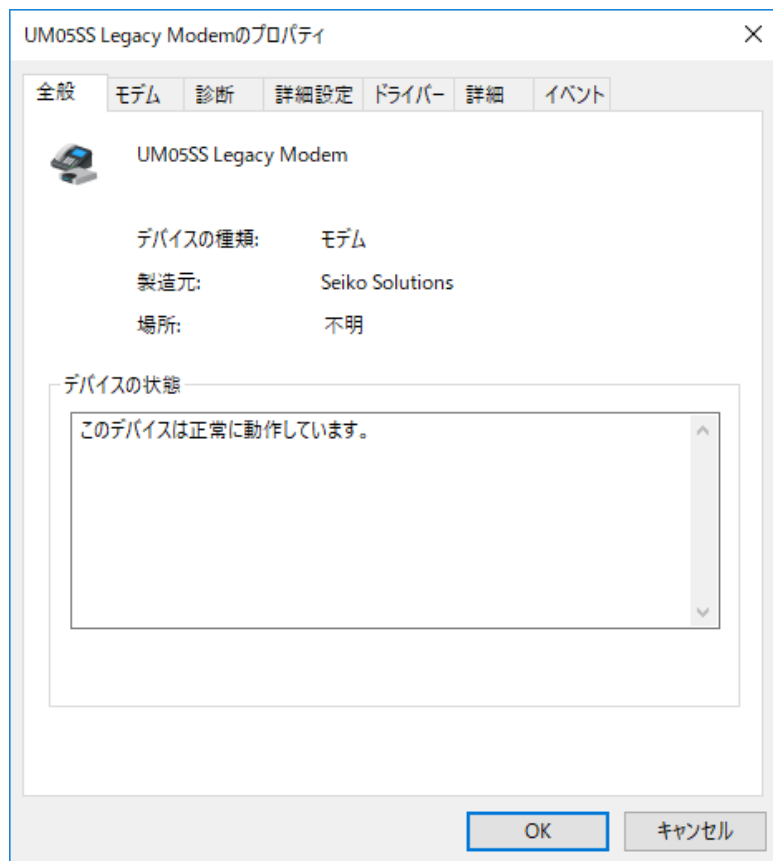


「UM05-SS のプロパティ」が表示されますので、「設定の変更」をクリックします。





「設定の変更」が消え、各タブの設定値の変更が可能になります。



---

「UM05-SS のプロパティ」において、以下の項目を設定・確認します。

- a) ポートの最高速度
- b) フロー制御

a) ポートの最高速度

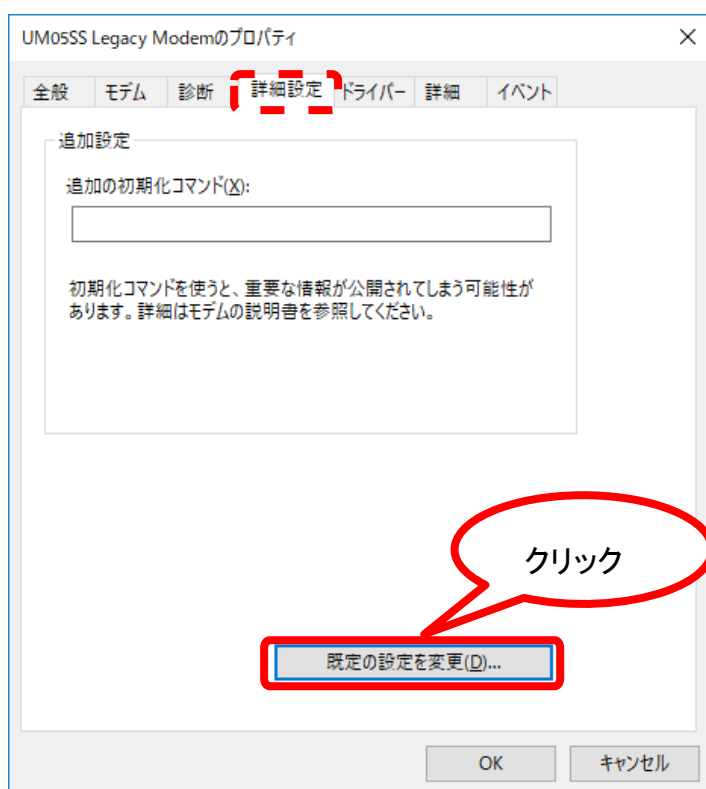
「モデム」タブをクリックし「ポートの最高速度」を設定します。設定する値は、「UM05-SS 接続用治具」に設定したシリアル通信速度と同じ値に設定してください。



b) フロー制御

「詳細設定」タブをクリックし「フロー制御」を設定・確認します。

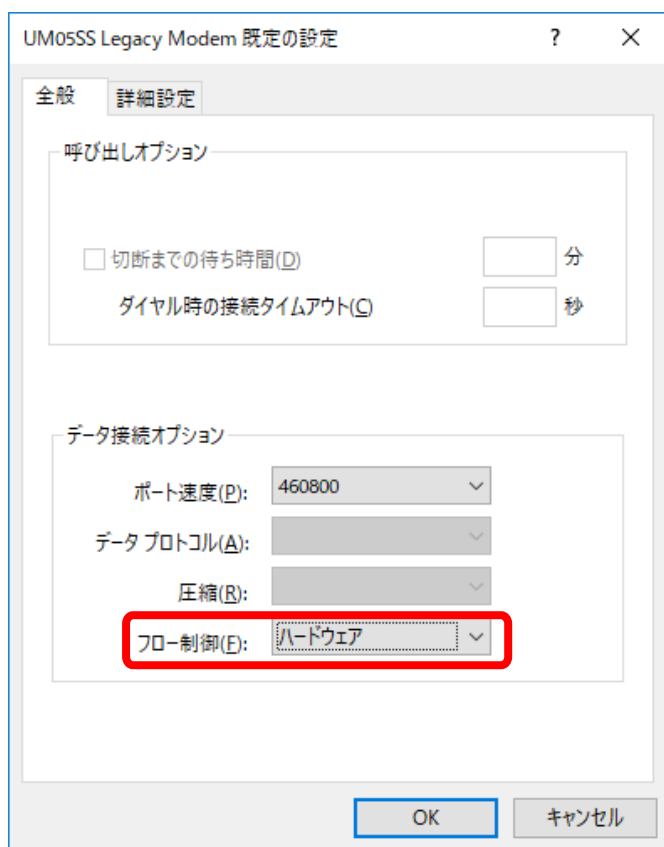
「詳細設定」タブにある「既定の設定を変更」ボタンをクリックしてください。



「既定の設定を変更」ボタンをクリックすると「UM05-SS 既定の設定」ウィンドウが表示されます。

「UM05-SS 既定の設定」において、「フロー制御」を設定します。設定する値は、モデム(UM05-SS)に設定した値と同じ値に設定してください。

※ モデム(UM05-SS)におけるフロー制御の設定については、「UM05-SS 取扱説明書」を参照してください。

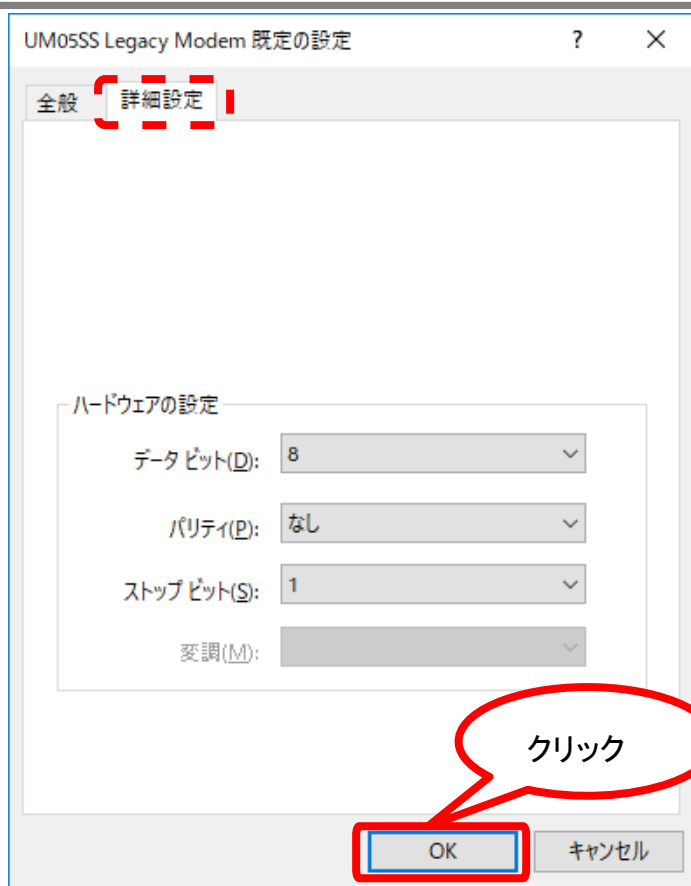


続けて「UM05-SS 既定の設定」ウィンドウにおいて、「詳細設定」タブを表示させます。  
「詳細設定」に表示された「ハードウェアの設定」(データビット・パリティ・ストップビット)の値がそれぞれ、以下の図に示した値になっているか、確認してください。

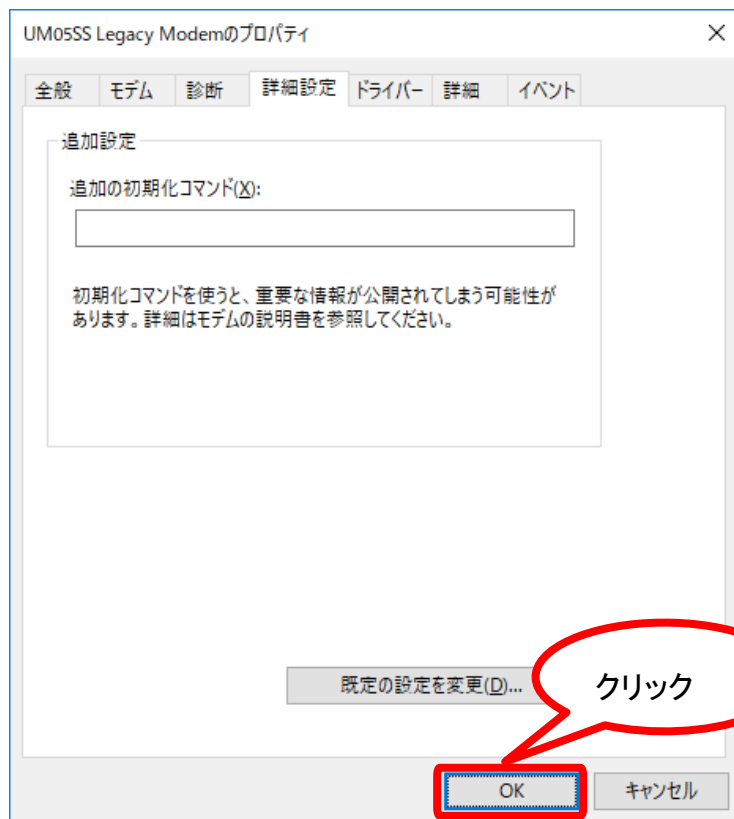
データビット: 8

パリティ: なしストップビット: 1

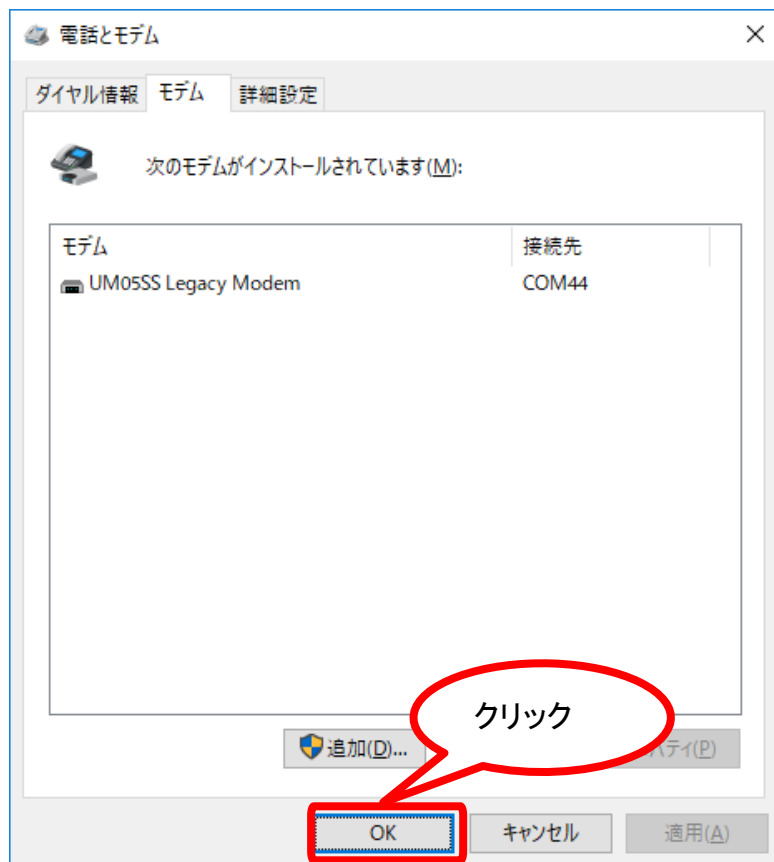
正しく設定されていることを確認したら、「OK」ボタンをクリックしてください。



「OK」ボタンをクリックして「UM05-SS のプロパティ」ウィンドウを閉じてください。



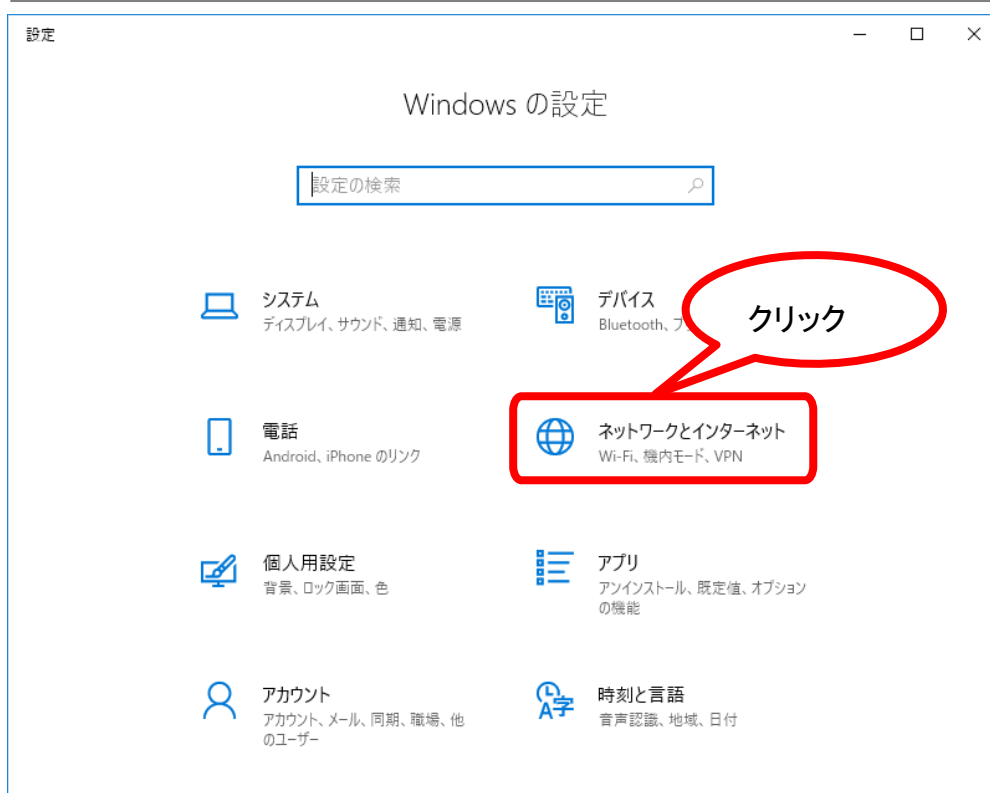
続けて、表示されている「電話とモデム」ウィンドウを「OK」ボタンをクリックして閉じてください。



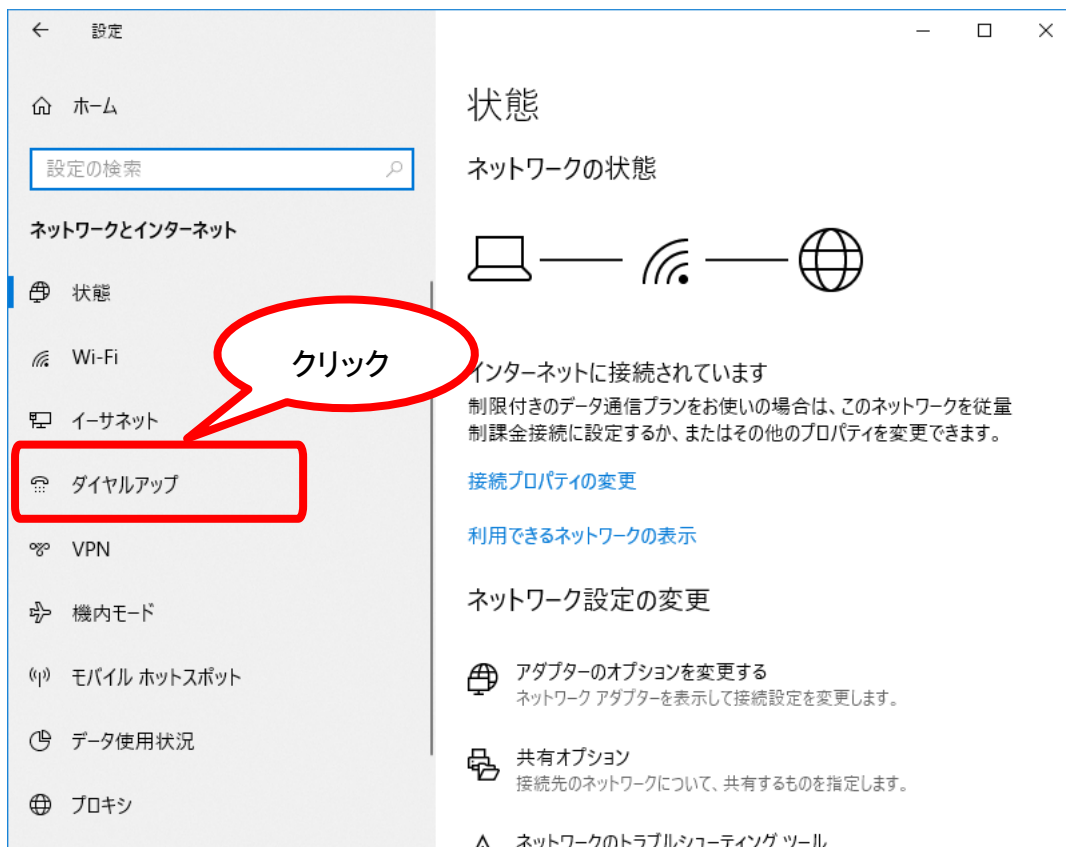
以上で「モデム (UM05-SS) の設定・確認」は終了です。

### 3-3. ダイヤルアップ接続プロファイルの作成

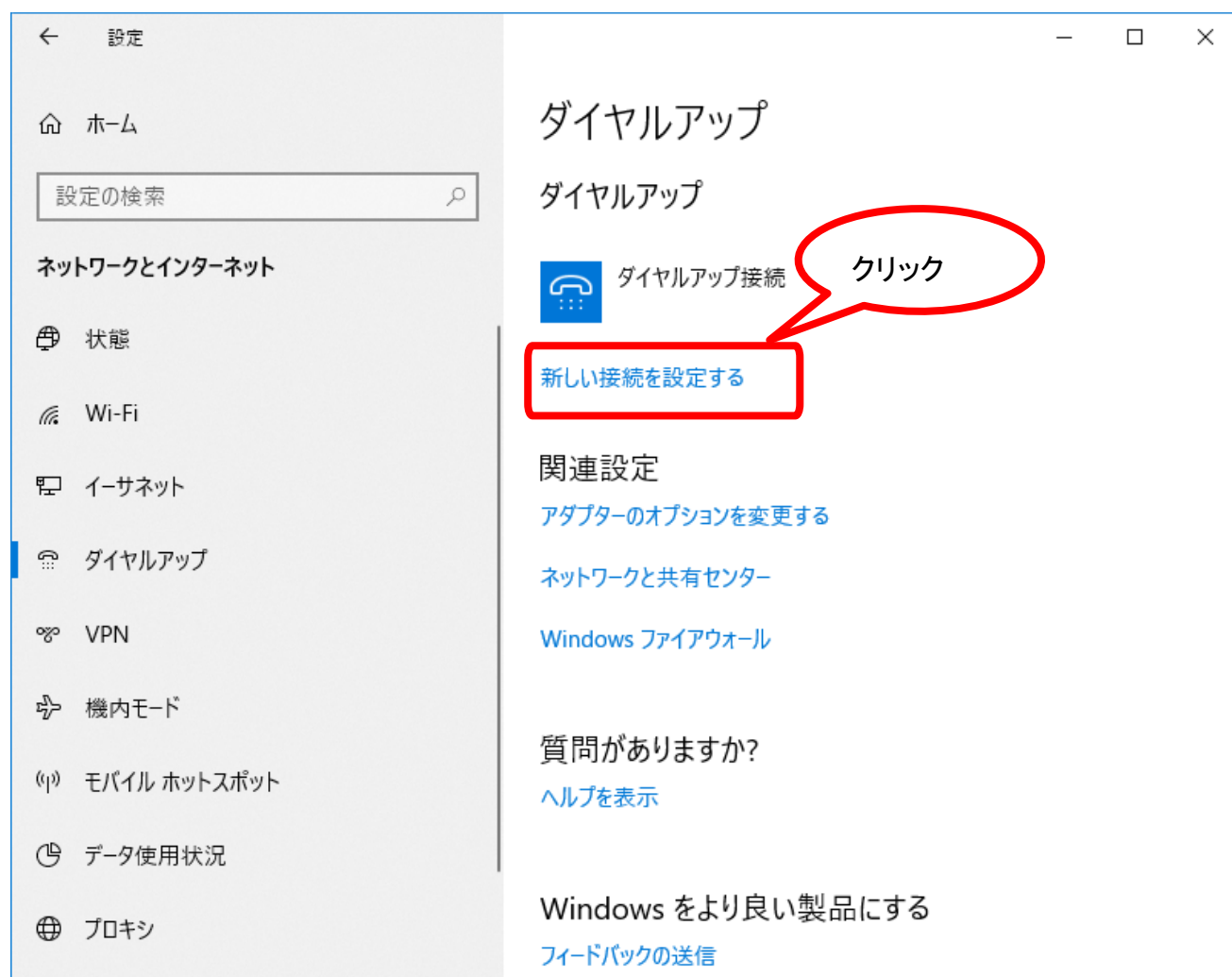
「スタート」→「設定」を順にクリックし、「Windows の設定」を表示させ、「ネットワークとインターネット」をクリックします。



「ネットワークとインターネット」が表示されますので、続けて「ダイヤルアップ」をクリックします。

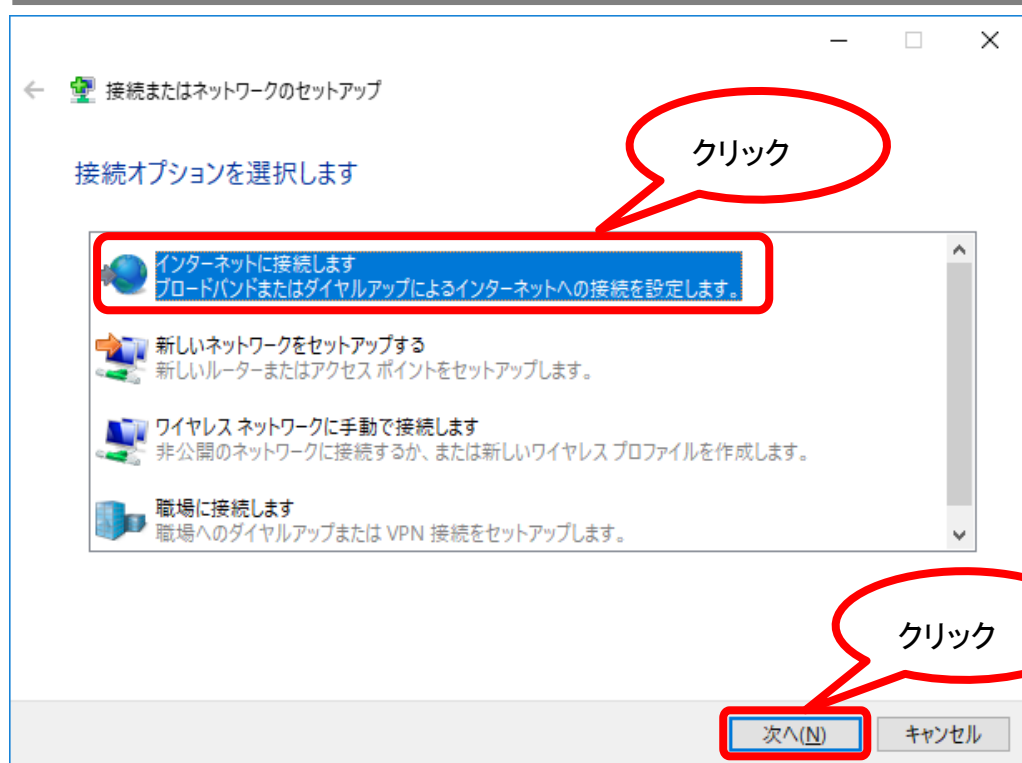


「新しい接続を設定する」をクリックします。

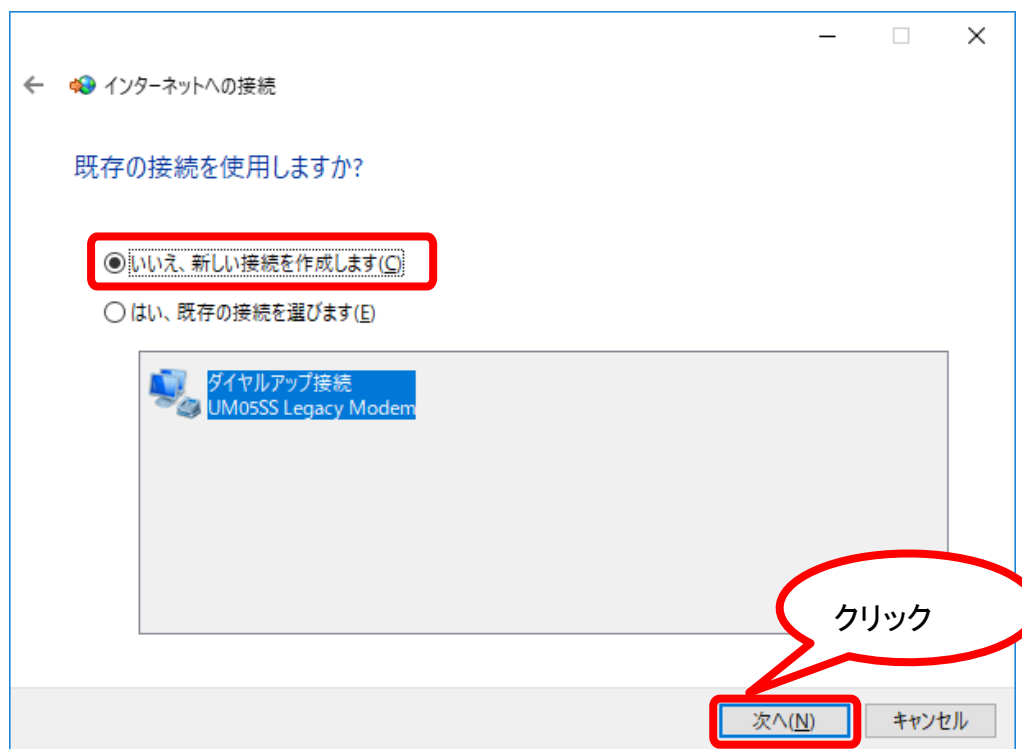


表示された「新しい接続またはネットワークのセットアップ」において、「インターネットに接続します」を選択し、「次へ」をクリックします。

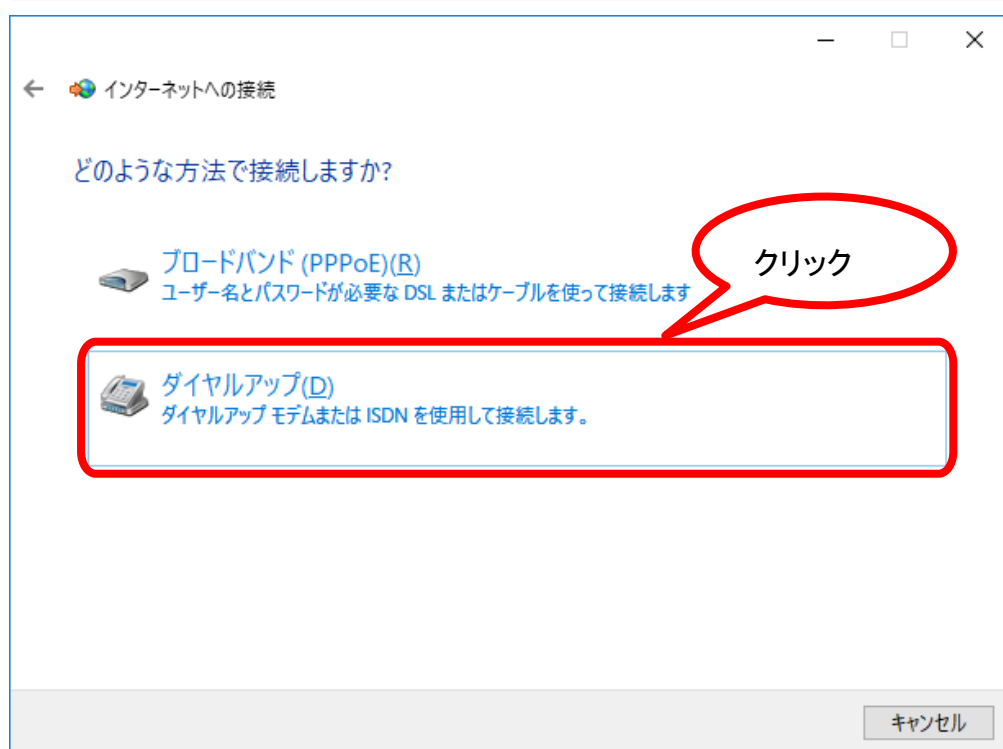




既にダイヤルアップ接続などの設定がある場合は、下記画面になります。「いいえ、新しい接続を作成します」を選択し、「次へ」をクリックします。



「接続方法」を選択する画面が表示されますので、ここでは「ダイヤルアップ」をクリックします。



インターネットサービスプロバイダ(以下、ISP と表記)の情報入力画面が表示され、ダイヤルアップ接続を行う ISP を設定します。ここではドコモの「sp モード」を利用してダイヤルアップ接続を行うものとして説明します。

※その他の ISP にダイヤルアップ接続を行う場合、その ISP が定めるセットアップ方法にしたがってダイヤルアップ接続の設定を行ってください。なお、利用するプロバイダは高速パケット通信に対応している必要があります。

※装置ネットワークなど限定されたネットワークに接続する場合には、該当するネットワークの設定方法にしたがってセットアップ接続の設定を行ってください。

まず、ダイヤルアップ接続先の電話番号を設定します。

ここでは引き続き、ドコモの「sp モード」を利用する場合の電話番号を例に設定を行います。

※あらかじめ、モデム (UM05-SS) に「sp モード」への接続設定 (APN 設定) を行っておく必要があります。

(出荷状態ではモデム (UM05-SS) には APN の設定は行われておりません。)

「UM05-SS 取扱説明書」を参考にして、お客様で APN の設定を行っておいてください。

ダイヤルする電話番号として、「ダイヤルアップの電話番号」に「\*99\*\*\*1#」と半角文字で入力してください。

※上記の電話番号「\*99\*\*\*1#」は、モデム (UM05-SS) に「sp モード」への接続設定を CID1 に登録した場合の番号です。

他の CID に登録を行った場合には、「\*99\*\*\*△#」(△には APN 設定時に登録した CID 番号(1~13)を入力)として、電話番号を入力してください。

詳しくは、「UM05-SS 取扱説明書」を参照してください。

← インターネットへの接続

インターネット サービス プロバイダー (ISP) の情報を入力します

ダイヤルアップの電話番号(D): \*99\*\*\*1# [ダイヤル情報](#)

ユーザー名(U): [ISP から付与されたユーザー名]

パスワード(P): [ISP から付与されたパスワード]

☐ パスワードの文字を表示する(S)

☐ このパスワードを記憶する(R)

接続名(N): spモード

☐ 他の人がこの接続を使うことを許可する(A)  
このオプションによって、このコンピューターにアクセスがあるすべての人がこの接続を使えるようになります。

[ISP がありません](#)

接続(C) キャンセル

次に、インターネット アカウント情報を設定します。

「sp モード」を利用する場合には、「ユーザー名」・「パスワード」の入力は必要ありません。

したがって、「ユーザー名」・「パスワード」欄はそれぞれ空欄のままとします。

← インターネットへの接続

インターネット サービス プロバイダー (ISP) の情報を入力します

ダイヤルアップの電話番号(D): \*99\*\*\*1# [ダイヤル情報](#)

ユーザー名(U): [ISP から付与されたユーザー名]

パスワード(P): [ISP から付与されたパスワード]

☐ パスワードの文字を表示する(S)

☐ このパスワードを記憶する(R)

接続名(N): spモード

☐ 他の人がこの接続を使うことを許可する(A)  
このオプションによって、このコンピューターにアクセスがあるすべての人がこの接続を使えるようになります。

[ISP がありません](#)

接続(C) キャンセル

※sp モード以外の ISP にダイヤルアップ接続を行う場合などのアクセス先が「ユーザー名」・「パスワード」を必要とする場合は、その ISP が定めるセットアップ方法にしたがって「ユーザー名」・「パスワード」の情報を入力してください。接続名は、ISP 名「sp モード」と入力します。

(補足:ISP 名は接続動作には関係ありませんので、任意の名前を入力することが可能です)接続名入力後、「接続」ボタンをクリックします。

インターネットへの接続

インターネット サービス プロバイダー (ISP) の情報を入力します

ダイヤルアップの電話番号(D): \*99\*\*\*1# [ダイヤル情報](#)

ユーザー名(U): [ISP から付与されたユーザー名]

パスワード(P): [ISP から付与されたパスワード]

☐ パスワードの文字を表示する(S)

☐ このパスワードを記憶する(R)

接続名(N): spモード

☐ 他の人がこの接続を使うことを許可する(A)  
このオプションによって、このコンピューターにアクセスがあるすべての人がこの接続を使えるようになります

[ISP がありません](#)

[接続\(C\)](#) キャンセル

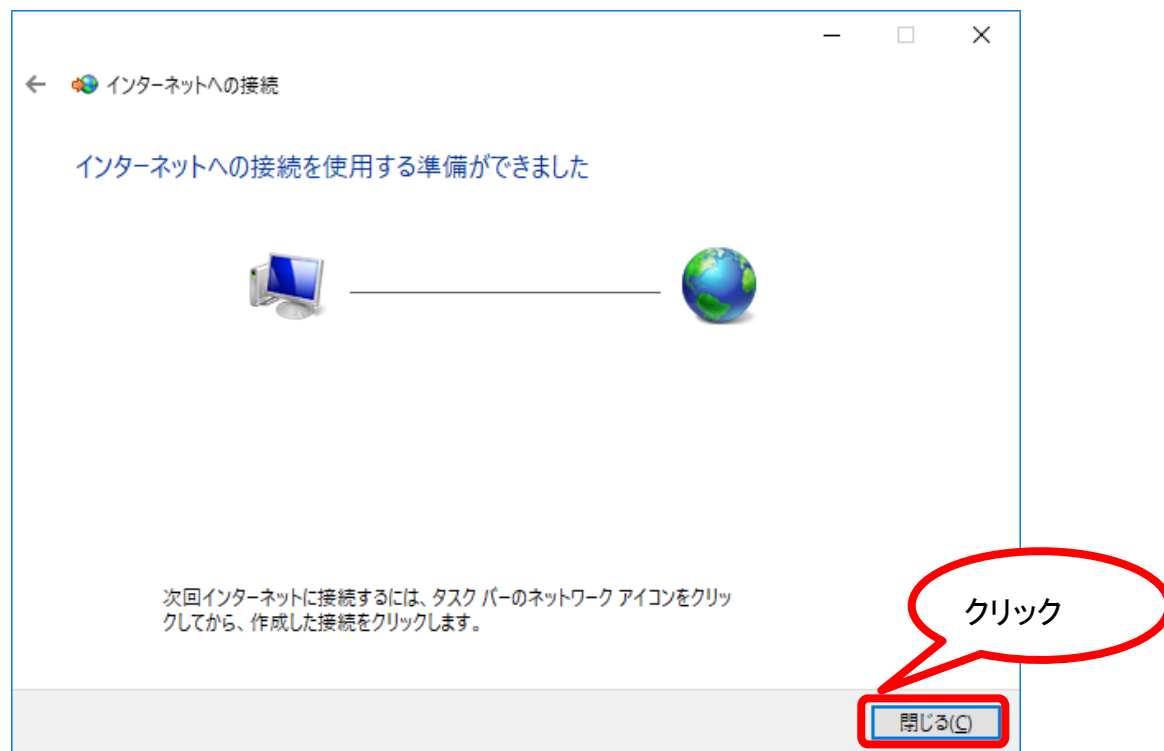
「sp モードに接続中…」の画面が表示されます。ここでは、接続を行わないため、「スキップ」をクリックします。

インターネットへの接続

spモードに接続中...

スキップ(S) キャンセル

「接続の使用準備ができました」の画面が表示されます。ここでは、接続を行わないため、「閉じる」をクリックします。

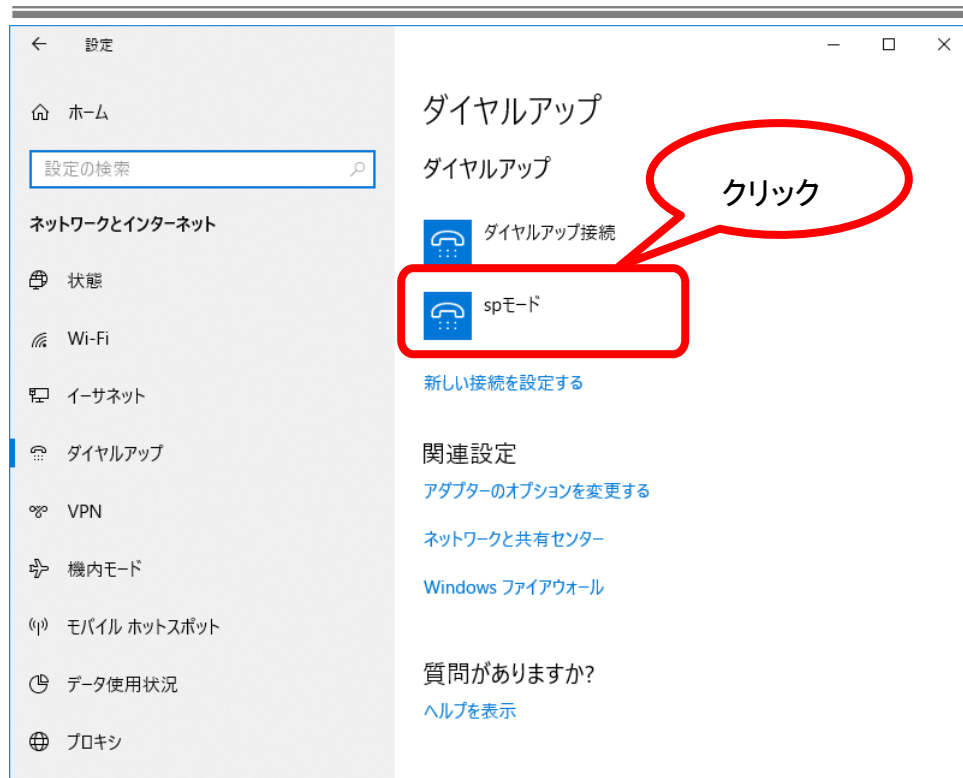


以上でダイヤルアップ接続プロファイルの作成は完了です。

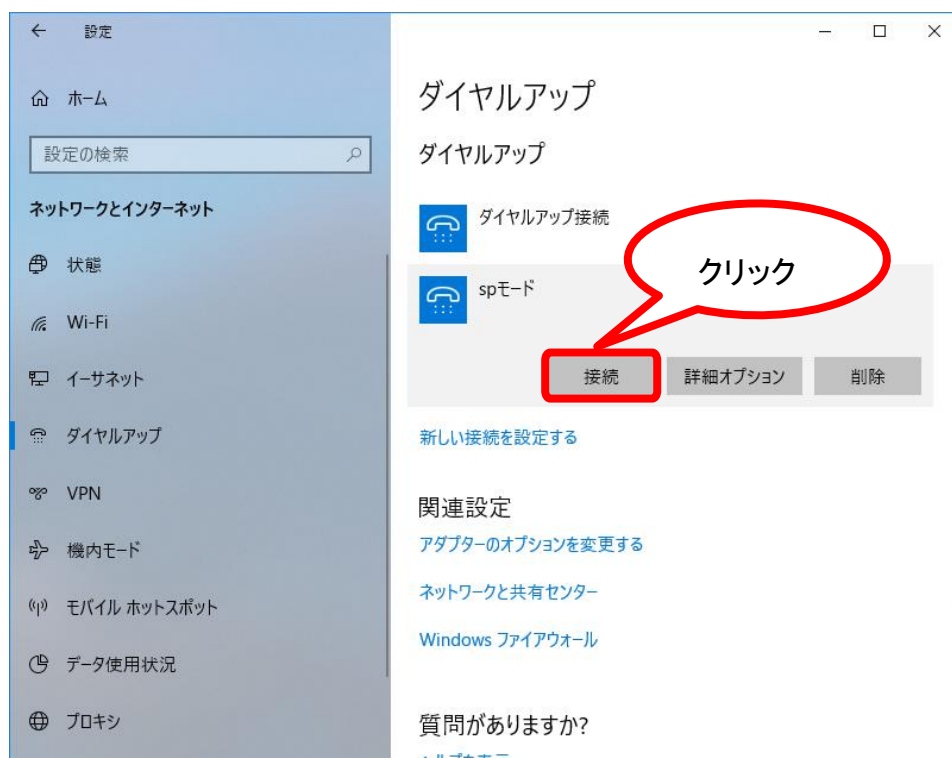
#### 3-4. 接続プロファイル・ハードウェア機能、通信速度の設定・確認

「3.3 ダイヤルアップ接続プロファイルの作成」で作成したダイヤルアップ接続プロファイル「sp モード」の設定・確認を行います。

「sp モード」をクリックします。

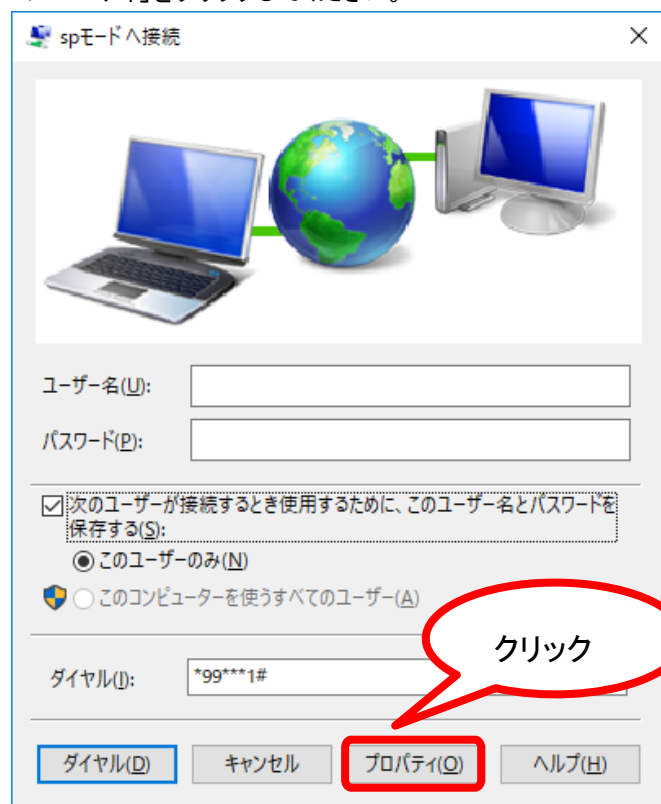


「接続」をクリックします。



「3.2 ダイアルアップ接続プロファイルの作成」で作成したダイアルアップ接続プロファイル「sp モード」の設定・確認を行います。

「プロパティ」をクリックしてください。



spモードへ接続

ユーザー名(U):

パスワード(P):

☒ 次のユーザーが接続するとき使用するために、このユーザー名とパスワードを保存する(S):

☒ このユーザーのみ(N)

☐ このコンピューターを使うすべてのユーザー(A)

ダイヤル(D): \*99\*\*\*1#

ダイヤル(D) キャンセル **プロパティ(P)** ヘルプ(H)

クリック

表示された「sp モードのプロパティ」においてダイヤルアップ接続にて使用するモデム (UM05-SS) の設定を確認するために、モデム (UM05-SS) を選択した状態で「構成」ボタンをクリックします。



表示された「モデムの構成」UM05-SS において、「最高速度(bps)」を設定してください。設定する値は、「UM05-SS 接続用治具」に設定したシリアル通信速度と同じ値に設定してください。(「UM05-SS のプロパティ」にて設定されたポートの最高速度と同じ値を設定してください。)

※モデムのハードウェアフロー制御を使用する場合には、「ハードウェアの機能」欄の「ハードウェアフロー制御を行う」にチェックを入れます。この場合、「モデム (UM05-SS)」の設定もハードウェアフロー制御に設定してください。(「UM05-SS 既定の設定」にて設定されたフロー制御と同じ設定にしてください。)

※「モデム (UM05-SS)」におけるフロー制御の設定については、「UM05-SS 取扱説明書」を参照してください。設定が完了しましたら、「OK」ボタンをクリックして「モデムの構成」を閉じてください。





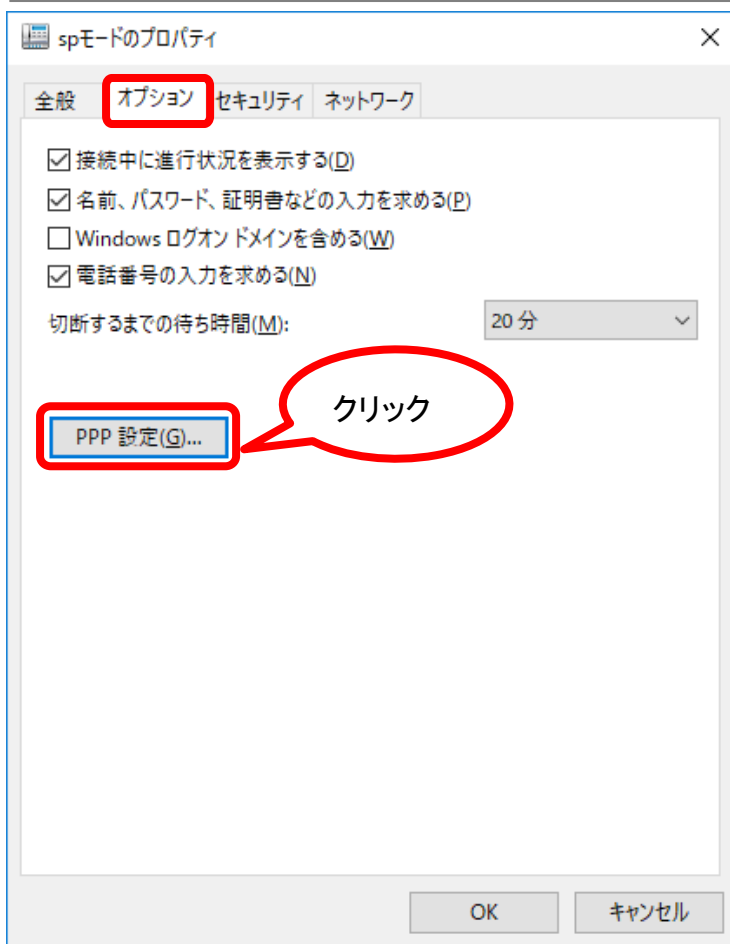
### 3-5. 接続プロファイル・ネットワークの設定 (PPP 設定、TCP/IP 設定)

3-4. で表示させた「sp モードのプロパティ」において、「オプション」タブおよび「ネットワーク」タブをクリックして以下の設定・確認を行います。

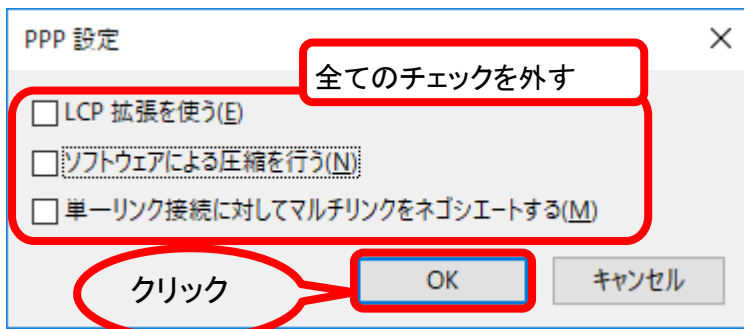
- a) 「sp モードのプロパティ」の「オプション」タブにおいては、PPP 設定項目を設定・確認
- b) 「sp モードのプロパティ」の「ネットワーク」タブにおいては、インターネットプロトコル (TCP/IP) 設定・確認

#### a) PPP 設定

「オプション」画面において、「PPP 設定」をクリックします。

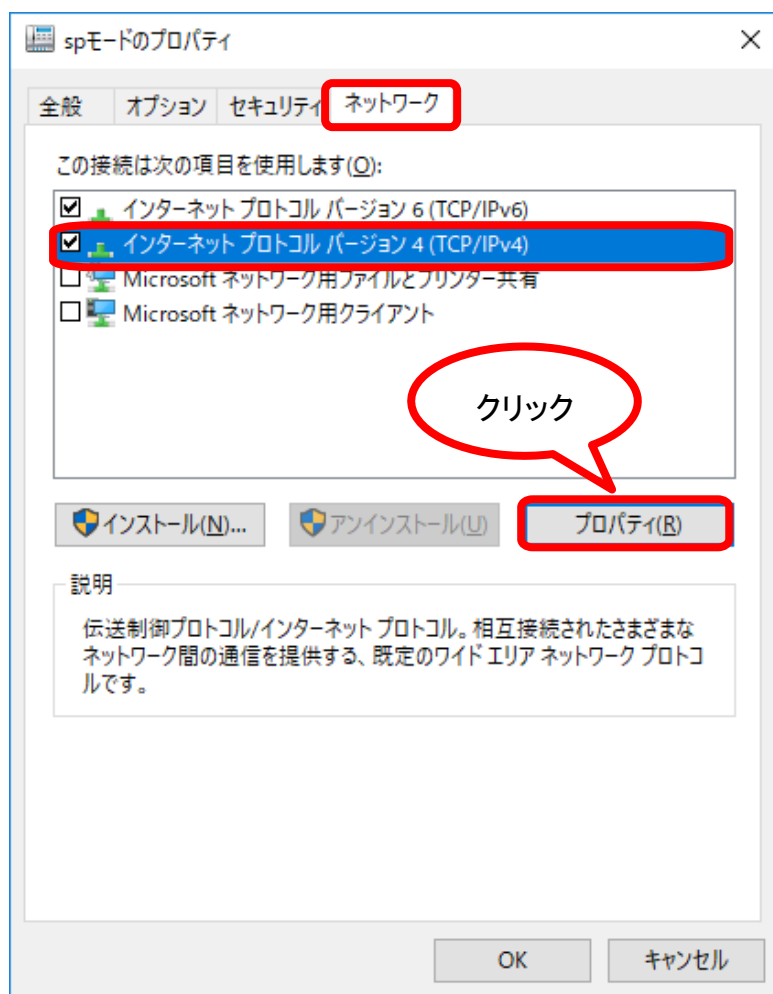


表示された「PPP 設定」において、「LCP 拡張を使う」と「ソフトウェアによる圧縮を行う」のチェックを外してください。全てのチェックボックスが未チェックであることを確認して、「OK」ボタンをクリックしてください。



#### b) インターネットプロトコル(TCP/IP)設定

「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し「プロパティ」ボタンをクリックします。



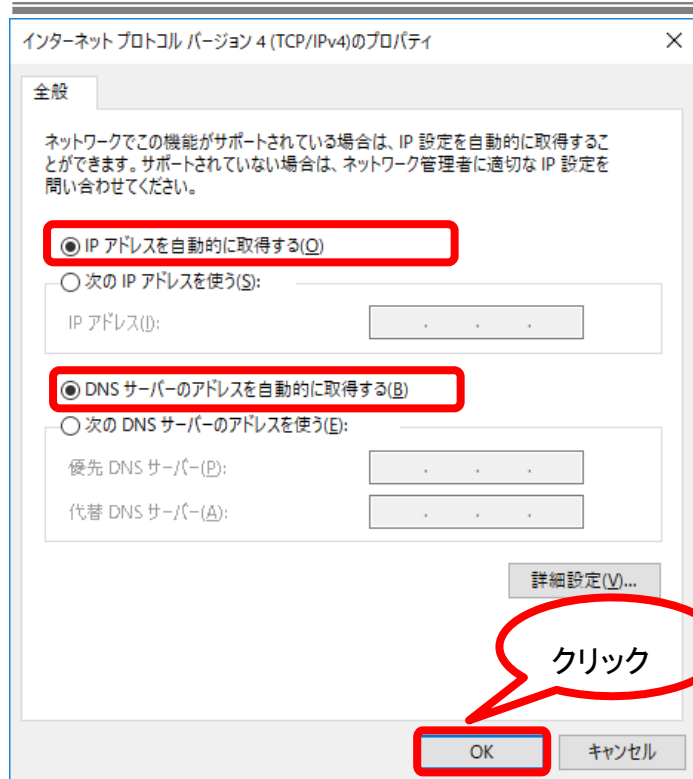
表示された「インターネット プロトコル(TCP/IP)のプロパティ」において、「IP アドレスを自動的に取得する」と「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」のラジオボタンがチェックされていることを確認してください。

それぞれのラジオボタンがチェックされていない場合には、以下の図を参考にそれぞれを設定してください。

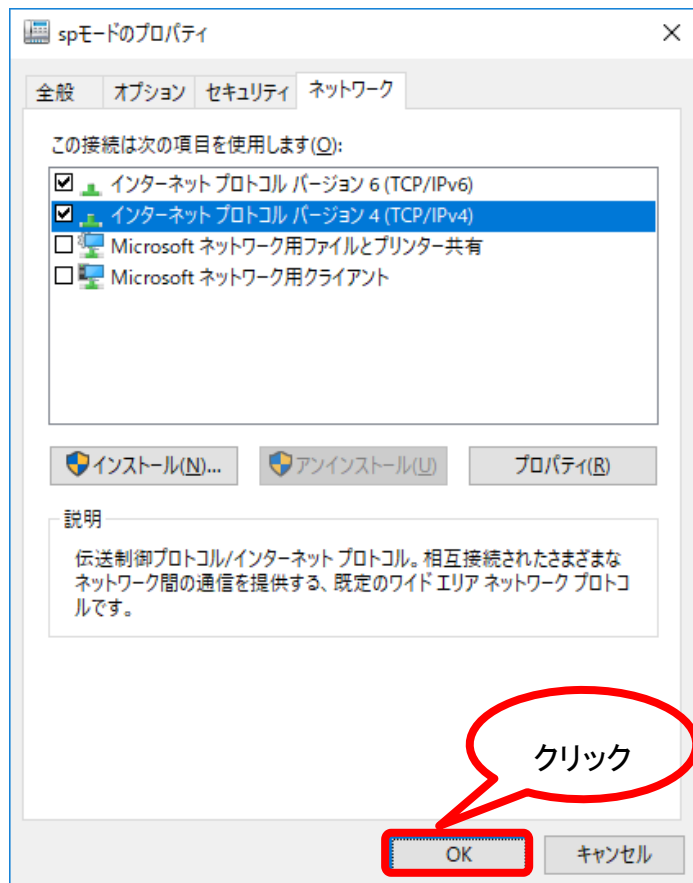
※ドコモの「sp モード」以外の ISP を利用してダイヤルアップ接続を行う場合には、利用する ISP が定めるセットアップ方法にしたがって「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」を設定してください。

※装置ネットワークなど限定されたネットワークに接続する場合には、該当するネットワークの設定方法にしたがって「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」を設定してください。

設定を確認したら、「OK」ボタンをクリックしてください。



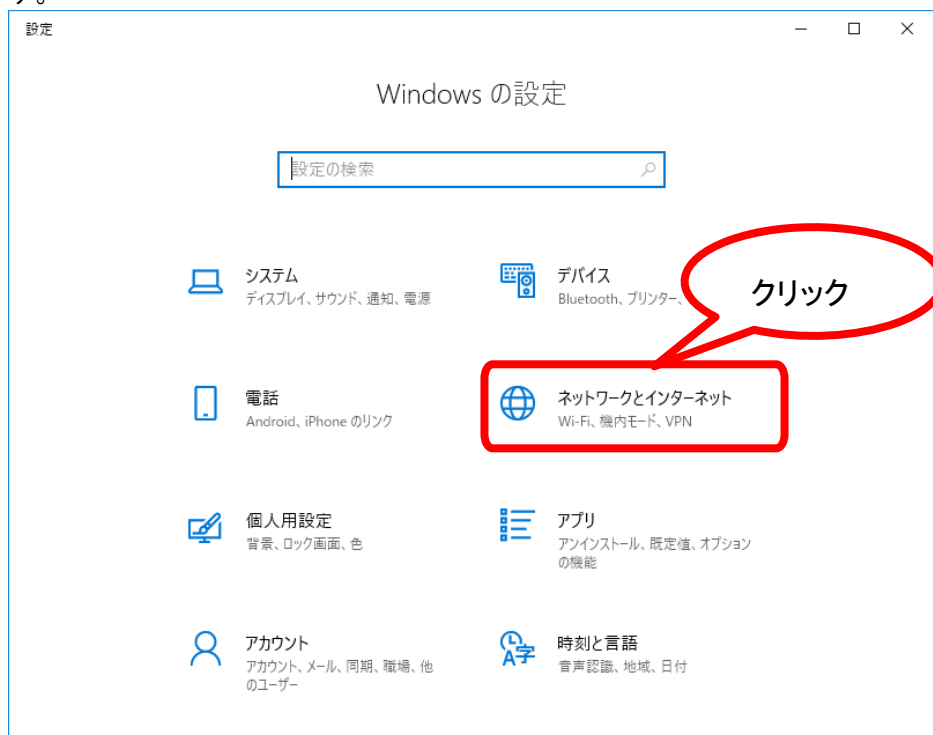
以上で「モデム設定・接続プロファイルの設定・確認」が完了しました。  
「OK」ボタンをクリックして、「sp モードのプロパティ」ウィンドウを閉じてください。



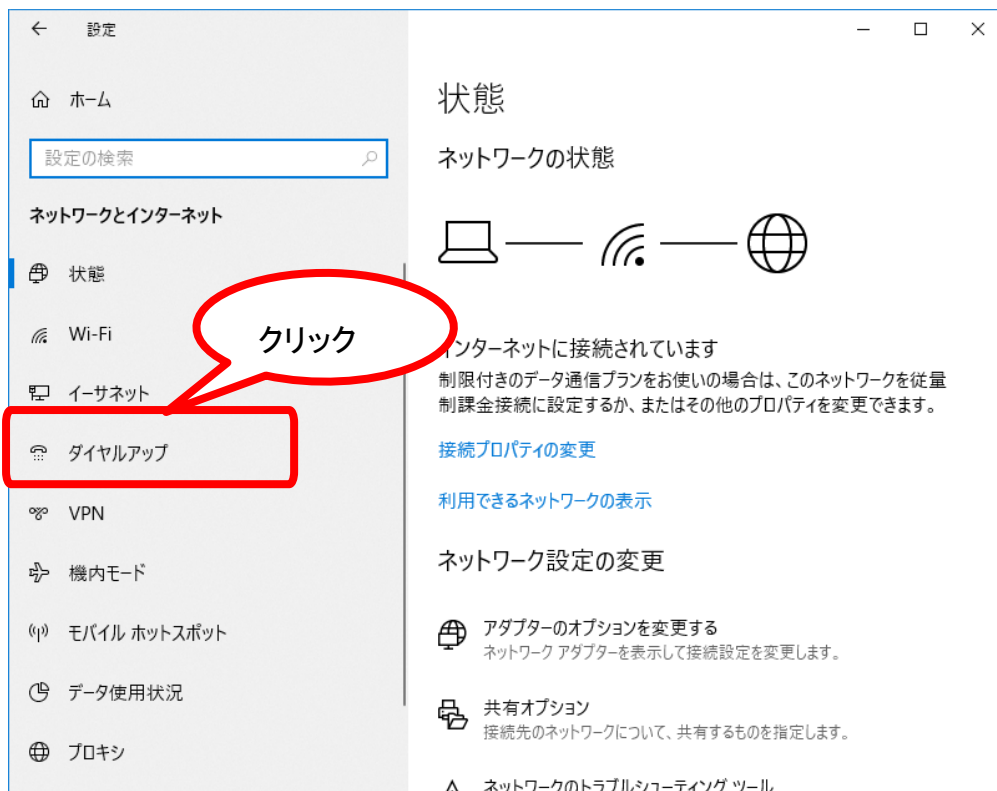
## 4 パケット通信を行う

### (a) 接続のしかた

①「スタート」→「設定」を順にクリックし、「Windows の設定」を表示させ、「ネットワークとインターネット」をクリックします。



②「ネットワークとインターネット」が表示されますので、「ダイヤルアップ」をクリックします。



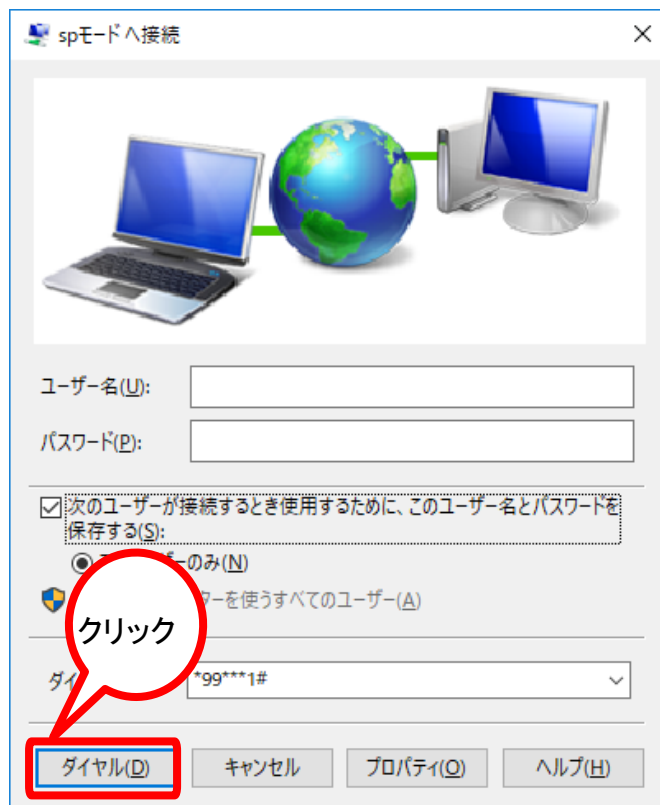
③「sp モード」をクリックします。



④「接続」をクリックします。



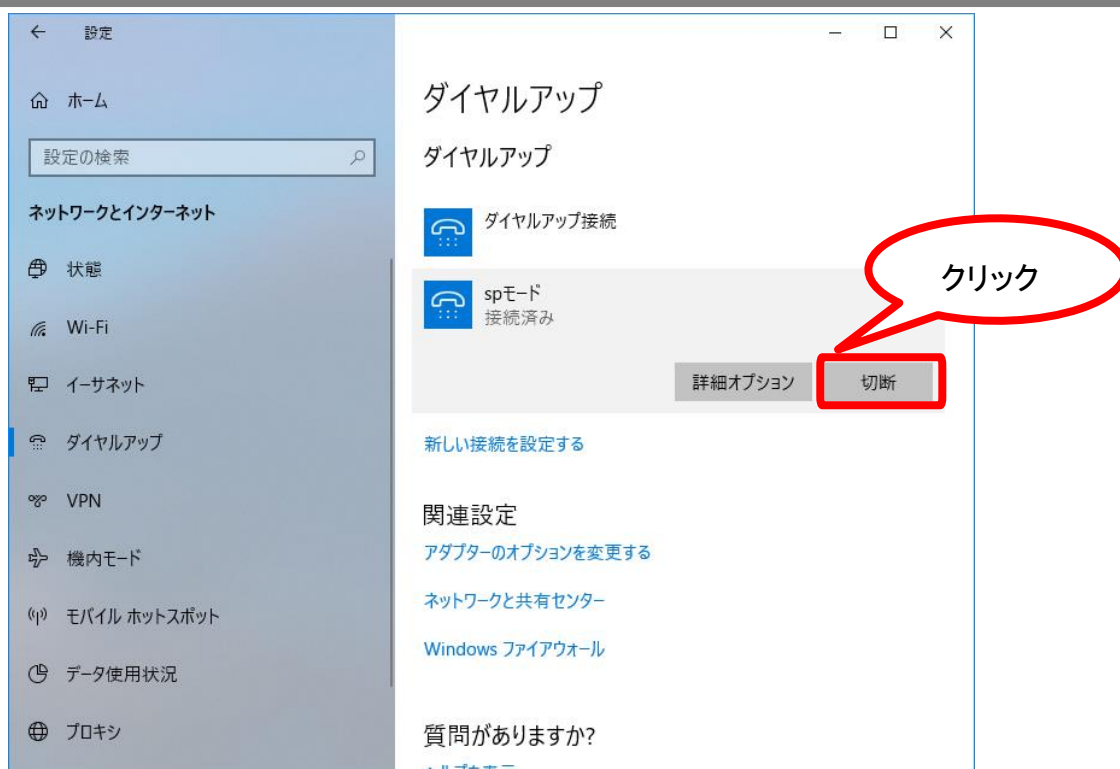
⑤「ダイヤル」をクリックし、ダイヤルアップ接続を行います。



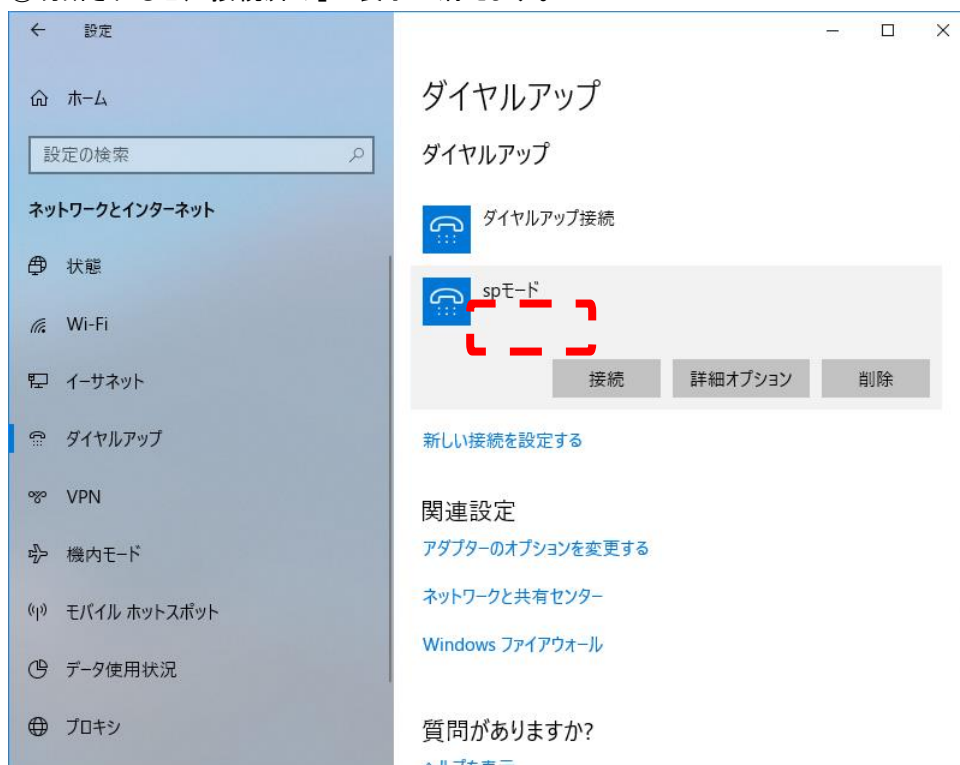
⑥ブラウザソフトを起動し、ホームページにアクセスすることによりパケット通信を行っていることが確認できます。

(b) 切断のしかた

①「切断」をクリックします。



②切断されると、「接続済み」の表示が消えます。



#### 【ご注意】

ブラウザソフトを終了しただけでは、通信回線は切断されない場合があります。確実に切断するためには、この手順に従って切断してください。